

ホワイエ *Foyer* イエ

New Union of Architects & Engineers

Tokyo 629

2024.9



2024年9月1日(毎月発行) 定価200円 629号通巻第629号第54巻第9号発行/新建築家技術者集団東京支部
発行人/杉山昇 〒162-0811 東京都新宿区水道町2-8長島ビル2F tel.03-3260-9810 fax.03-3260-9810
ホームページ <https://nu-ae.com/tokyo/> E-mail shinken-tokyo@group.email.ne.jp

ホワイエ 629 目次

- 03 台風 10 号避難所で過ごした報告その1 川田綾子
- 04 建築とまちづくりセミナー-in 那須 報告 山下千佳
- 06 会員通信 馬越まゆみ
- 07 「ゆりの木夏祭り」を通して 山下千佳
- 08 アジアンニュース No.20 T N
- 10 「imagine peace 音楽のつどい」 お知らせ 千代崎一夫
- 11 「第 33 回全国研究集会 in 奈良」 お知らせ

今月の表紙 提供：山下
「建築とまちづくりセミナー-in 那須」の見学会で訪問する予定にしていたサービス付き高齢者向け住宅「ゆいま〜る那須」です。無垢の八溝杉を基調にした木の住宅と里山の環境がとてもゆったりとした空間をつくっています。第 24 回 栃木県マロニエ建築奨励賞を受賞しています。私はセミナーの下見で 8 月 1 日行きました。

Event Information

◎は新建主催行事 ◆は会員及び交流団体の行事

東京支部

- ◎09/03 火 10:30 秋の水島氏講演会の打ち合わせ @立教大学池袋キャンパス
- ◎09/10 火 18:30 常任幹事会 @新建事務所
- ◎10/08 火 18:30 常任幹事会 @新建事務所
- ◎11/09 土 14:00 ドイツ流「まちを創ること」のすすめ 住民参加の日独比較
講師：水島信氏 @立教大学池袋キャンパス

全国

- ◎09/10 火 19:00 研究集会・環境分科会 プレ環境分科会 @ZOOM
- ◎09/14 土 10:00 全国幹事会 @ZOOM
- ◎11/30 土-12/2 月 第 33 回全国研究集会 @奈良女子大学
詳細は <https://nu-ae.com/33ks-nara/>

会員及び交流団体 詳細は（ ）に記載された会員へお問い合わせください。

- ◆09/05 木 18:30 一木会「ドローンを活用した建築物調査と新領域への展開」ゲスト：宮内博之氏（杉山）
- ◆09/26 木 19:00 春夏秋冬のある暮らし「断熱材 0mm の屋根断熱」@市ヶ谷 BNP プラザ+ZOOM（金田）
- ◆10/03 木 18:30 一木会「ベトナム旅行のアルバムより」ゲスト：山下千佳氏（杉山） @としまち研
- ◆11/16 土 11:30 憲法フォークジャンボリー @北区滝野川会館（村上）
- ◆12/08 日-09 月 第 30 回全国建設研究・交流集会 新建協賛
- ◆12/14 土 14:00 imagine peace 音楽のつどい @板橋区立グリーンホール 2 階（千代崎）



各地でのイベントや行事情報、ホワイエの原稿も随時募集しています。

下記アドレスまで原稿をお寄せください！ foyer@shinken-tokyo.orgp.emai.ne.jp

台風 10 号サンサンの迷走と土砂災害危険レベル 4 発令により避難所で過ごしました の報告その 1

報告 川田綾子(まちづくり研究所)

2024 年 8 月 22 日午前 3 時にマリアナ諸島で発生した台風 10 号は、日本の南をのろのろと北上し、8/29 午前 8 時頃に鹿児島県薩摩川内市付近に強い勢力で上陸し、九州から関東まで広い範囲に渡り大雨をもたらしました。進路も刻一刻と変化、迷走しつつ四国地方を進み、9/1 正午に東海道沖で熱帯低気圧になりましたが、突風被害や土砂災害、内水氾濫など各地で被害が発生、交通機関にも大きな影響がでました。(以上、日本気象協会の情報等を参考)

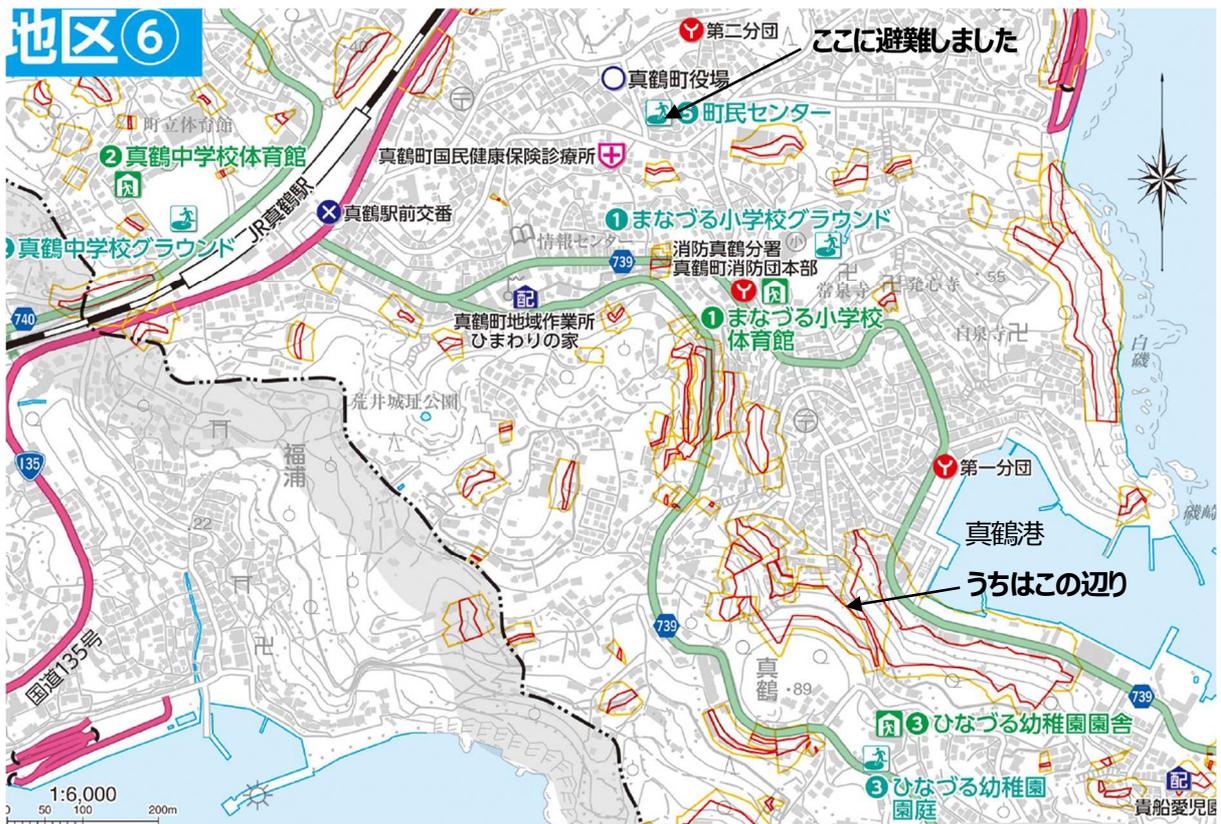
私は今年の春より、神奈川県西の半島、足柄下郡真鶴町でおむすび屋を週末営業しています。この顛末はまたいずれお話できたらと思います。おむすび屋は、真鶴港から仰ぎみる崖の中ほどに位置します。敷地の大半が土砂災害特別危険区域(レッドゾーン)に位置します。レッドゾーンとは、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

8/30 午前、真鶴町は土砂災害警戒情報の発令により、レベル 4 避難指示を発令、その後も町長から全町民への避難指示が何度か発令されました。最も近い観測地点となる南郷山観測所の累積雨量が315ミリとなったこと、100ミリを超えた場合は土砂災害が起こりやすくなることなどを、丁寧に説明する町長自らの言葉は、形式的な避難指示ではないのだ、ということが感じられました。



台風第 10 号に伴う町長メッセージ↑

真鶴の仲間からも心配する LINE や各所で発生した土砂崩れの写真なども送られてきました。30 日午後、繰り返される避難指示と友人たちのメッセージにあおられるように、明るいうちに歩いて避難所の町民センターへ移動。出発前に、軒並びの5軒の近隣さんに、LINE や訪問で声掛けしましたが、90 歳ひとり暮らしのおばあちゃまは「慣れているから大丈夫、あなたは行ってきなさい」、「犬と猫がいるから家にいます」「ここは岩盤で丈夫、この倍の雨が降っても大丈夫」と。不安をかかえつつ、水・おむすび数個・バスタオルのミニマム荷物をリュックに詰め、雨の小康状態を見計らいひとり避難所へ向かいました。(次号に続く)



真鶴町土砂災害ハザードマップ(地区 6) 黄線が土砂災害警戒区域、赤線が土砂災害特別警戒区域

「建築とまちづくりセミナーin 那須」の報告 台風をめげずオンライン講座を開催
山下千佳

8月30日～9月1日に「共生」と「環境」を学ぶ、オールインワン滞在型セミナーとして、那須まちづくり広場を会場にセミナーを開催する予定で、共同開催支部実行委員の群馬支部の新井隆夫さん、埼玉支部の星厚裕さん・西澤恒善さん、村岡正嗣さんと準備を進めてきました。私は事務局として途中から加わりました。8月1日には、現地視察をかねて会場に集まり打ち合わせをしました。

部屋割り、参加される方へのお願い、資料集、名札、スタッフの配置、送迎など準備は万全、現地にも荷物を発送して、あとは会場でみなさんをお迎えするだけという状況でした。

参加申込みをされた方は、72名（宮城1 群馬3 埼玉3 千葉2
東京18 神奈川5 富山4 長野1 岐阜1 静岡1 京都11 大阪2
岡山1 福岡3 賛助（福岡）1 会員外15）でした。



8/1 那須まちづくり広場
カフェで打ち合わせ

オンラインでの講座開催

8月22日に発生した台風10号は、日本の南を北上し、非常に強い勢力にまで発達し、各地に豪雨をもたらし、8月27日正午には、参加者に一斉メールで「現時点では開催します」の発信をしました。その後、台風の進路と交通機関の計画運休などの報道を受け、その日の夜、緊急で全国常任幹事と実行委員、事務局でオンラインによる打ち合わせをしました。台風は8月29日に鹿児島県薩摩川内市付近に上陸し、その後は四国や紀伊半島付近へ進むとなり、現地でのリアル開催は中止し、8月31日（土）10時から16時30分に講座のみオンラインでおこなうことが決まりました。講師のみなさんに快諾をいただき、実現しました。

講座はZOOM集計上の名簿での確認は69人で1台のPCで複数の方がいらしたこともあり、70人を越した方の参加があったということになります。もちろん午前のみ午後のみ、1講座だけという方もいますが、オンラインだったので参加ができたという方も複数いらっしゃいました。

プログラム 進行は那須まちづくり広場から群馬支部の新井隆夫さん

10:00 開会のあいさつ 片井克美（新建全国幹事会議長／福岡支部）

①施設概要解説 解説：那須まちづくり（株） 鍋木孝昭

10:30 ② 能登半島地震被害

・災害復興支援本部 先発隊・二次視察報告 山下千佳（復興支援会議事務局次長）

・東日本大震災の復興の振り返りと教訓～住民自治なくして復興なし～ 阿部重憲（宮城支部）

・新建の防災活動への行動提起 千代崎一夫（全国災対連世話人／東京支部）

12:30 昼食 休憩

13:30 ③那須まちづくり広場の理念と事業 近山恵子（那須まちづくり（株）代表）

14:30 ④非電化工房セミナー 藤村靖之（非電化工房 代表）

15:30 ディスカッション

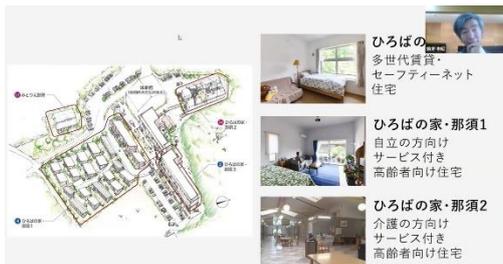
16:30 閉会のあいさつ 大槻博司（新建全国事務局長／大阪支部）

講座の報告者は6人、能登地震のことでは、石川支部の杉山真さん、富山支部の上梅沢保博さんにも発言をしていただきました。参加者の方からの質問、ご意見もありました。

最後に大槻博司さんが次の全国の企画「第33回研究集会 in 奈良」の紹介をしておりました。

アンケートは 20 人の方から寄せられました。

- ・東日本大震災の話では、自治体の在り方によって、住民自治の育ち方によって、そして復興計画に寄り添う専門家のスタンスによって、その形が大きく異なってくることを感じ取る報告でした。
- ・那須まちづくり広場のような施設が全国の各所にもあると嬉しく思います。
- ・単なる高齢者福祉の事業にとどまらず、地域コミュニティを作る活動になっており感銘を受けました。
- ・とても興味深くお話を伺いました。早速、kindle で『地球の冷やし方』を購入しました。雨水トイレ、バイオトイレ、フランス式硝子瓶暖房など、できることから始めてみたいと思います。実践をふやします。
- ・災害、環境、高齢社会とこれからの暮らし方という視点でつながったテーマだったと思います。



那須まちづくり(株) 鎌木孝昭さん

阿部重憲さん (宮城支部)



非電化工房代表 藤村靖之さん

10. 多発する大規模災害の状況下で

- ①防災、復興に立ち向かう
 - ・東京一極集中が止まらない
 - ・ハード事業中心の復興（官僚主義：技術主義、管理主義。産学官金）
 - ・国土強靱化と第三次国土形成計画：「選択と集中」
 - ・原災問題、地方自治法改定（指示権）等
- ②「住民自治なくして復興なし」
 - ・復興理念の明確化（基本法）
 - ・防災、復興の市民検証から
 - ・復興の日常化（主体、参加、福祉）とカタチ（自治基本条例等）



那須まちづくり株式会社 代表 近山恵子さん



那須まちづくり広場の方々には多大なご協力とご負担をおかけしました。また資料代や経費がかかりましたので、参加費を返金するにあたり、協力金をお願いしました。参加申込みをしていなかった方からも寄せられ、188,000 円になりました。ありがとうございました。返金の振り込み、資料集の発送を終えて、ホッと一息して、報告を書きました。

資料集を 1 冊 1000 円（送料込み）でお分けします。
セミナー窓口まで madoguchi@nu-ae.com



♪ 会員通信 ♪

馬越 まゆみ

こんにちは。東京支部に所属していますが岡山県井原市在住の馬越まゆみです。結婚を機に夫の故郷に移住して今年で11年たちました。現在、私は義父と夫と3人暮らし。住まいのある場所は田んぼや畑（放棄地や空き家も多い）の中に家々が点々とあり、夜には星空がきれいにみえる山あいにあるのどかな地域です。傍目からはのんびり穏やかな自然豊かな環境ですが、きれいで快適な景観を維持するために相当な苦労があることをこちらにきて実感しました。害獣といわれるイノシシやヌートリアから田畑を守るため雑草をこまめに刈り、鉄板や電気柵を設置したりと獣も人間も生きるために必死な闘いがあります。地区全体（小学校区）では約380戸、1500人弱の小さなコミュニティです。もちろん高齢化率も高いのですが、地元の活動力は強く年間行事も多いので昨年初めて自治会役員になったので毎月何かと忙しくて、でも振り返ると楽しかったよい経験となりました。

東京では、ランドスケープデザイン会社や、まちづくり研究所にてお世話になりましたが、この地で私はどう生きていこうかと手探りでいろんな扉を叩いてはそっと閉じてきました。義父の田んぼを手伝い農業で何とか身を立てようかと考えた時期もありましたが、私自身の体調が本格的な農作業に耐えられず、農繁期のお手伝い程度で精一杯。義父の米作りはあと数年かもしれないませんが、水面に揺れる青々とした苗をさわさわと抜ける風の気持ちよさや、収穫前の一面黄金色の美しい景色をいつまでも残したい気持ちもあり…この扉を閉じるには名残惜しさがあります。

現在、私は補償コンサルタント部門のある会社に就職して4年目となりました。私の勤務先は測量関係が主力ですので補償コンサルタント登録はなく（補償コンサルタント登録の有無に関わらず営業は可能）、補償業務管理士を取得している上司の登録部門（全部で8部門ありますが主に事業損失部門と物件調査部門）に関する業務を受注しています。例えば「物件調査」では公共用地（道路・河川工事等）として取得される家屋や工作物の移転料（補償額）を査定することが主な業務です。現地に赴き家屋や塀とか物置といった工作物や庭なども含めて今ある姿を図面に再現して、国土交通省が定める補償金算定標準書に基づき積算し移転料算定します。何も知らず飛び込んだ世界ですので毎日勉強の日々です。でも全てが振り出しに戻ったのではなく、これまでの自分が今の自分を支えてくれているなあと日々実感しています。ただ体力がなくアレルギー持ちでもあるので、空き家の調査の時などは気分が悪くなってダウンしてしまう…目下の目標は体力づくりです。それは将来の自分を支えるためでもあるので地道に継続していきたいです。

今月はどうとう稲刈りが始まります。私の住む地域は幸いにも台風10号の影響が少なくすみました。お米も上々の出来になるはず。そして田んぼのあの美しい景色を目の当たりにできる嬉しさと同時に、田んぼを守ってきた義父をはじめとした家族と、そして時には恐ろしい一面もありながらも自然の豊かな恩恵に感謝の気持ちでいっぱいです。

「ゆりの木夏まつり」を通して 山下千佳（住まいとまちづくりコープ）

マンションなど集合住宅のコンサルタントの事務所として、「快適・長生き 100 年住み続ける」ための大きな柱を「建物の維持管理・住民のコミュニティ形成・民主的運営（デモクラシー）」と言っています。それに加えて防災・防犯・ペット・騒音など様々なことに対応しています。

私が居住している団地では「百年住宅宣言」を 2016 年総会で採択、給排水管更新、第 3 回大規模改修ではサッシ交換もするなど、快適性を加えながら孫子の代まで建物とそれを取り巻く環境、そしてコミュニティをつないで行く工夫がされていて、住んでいることも楽しいですし、仕事にもたくさんのヒントをもらっています。

ここでは 8 月 24 日～25 日団地の商店街ひろばで開催された、恒例「夏まつり」を紹介します。分譲と賃貸に住む人でつくっている自治会が実行委員会をつくり、団地に住む小学生も参加しています。おたのしみコーナー、模擬店などが出店され飲食エリアには昼食と夕食もここでたくさんの方が家族連れでも訪れていました。メインはステージでおこなわれる合唱、太鼓、フラダンス、バンド演奏などで、なんと言っても盛り上がるのはオーケストラ演奏です。（テレビ東京「アド街ック天国」で今年 1 月紹介）団地の合唱団が結成され 6 月から「第九」の練習をして披露します。フィナーレは「威風堂々」台風が心配の中、今年も大歓声で終演し、夏の思い出ができました。秋は文化展です。

ゆりの木北 第九 2024

合唱団員の募集

ゆりの木北夏祭り 8月25日(日) 13:00～16:00

今年も「ゆりの木北夏祭り」の盛り上げ役を担います！「第九」が初めての方も安心して参加いただけます！（中学生以上の方限定）アド街ック天国にも紹介された「ゆりの木北夏祭り」の魅力を、お一人お一人に伝えていきます！

練習日、オーケストラ合同リハーサル

- 6月23日(日) 19:00～21:00
- 7月18日(木) 19:00～21:00
- 7月27日(土) 13:00～16:00
- 8月5日(月) 19:00～21:00
- 8月9日(金) 19:00～21:00
- 8月17日(土) 13:00～16:00
- 8月22日(木) 夜 時間は後日連絡(オーケストラリハ)

参加方法
直接、開催場所へお越しください

開催場所
ゆりの木北 12号棟集会所

参加費 (練習用CD、オーケストラリハ代) 3,000円

楽譜
ベートーヴェン 作曲交響曲第九第4楽章「歓喜に寄せて」
本団地が主催するゆりの木北夏祭り、参加費無料(18歳以上、高齢者も参加可)です。

主催 ゆりの木北自治会 協力 おーけすたらびとれ庭



フィナーレの
「威風堂々」動画



ベトナム少数民族・山岳民族(2)

ベトナムといえば、「現地でおいしいベトナムコーヒーがお手頃価格で楽しめる」・「日本人の口にも合う美味しいグルメ」・「可愛い雑貨」など、とても楽しみが多い国です。

そんなベトナムですが、「数多くの少数民族が集った多民族国家」だということはあまり知られていません。今回の記事では、多民族国家であるベトナムの意外な一面にスポットライトを当てて、そのお国柄をご紹介させていただきたいと思います。出典:2020.4.20TnkJapan(旅行会社)

前号では、キン族、タイ族、ムオン族、クメール族を紹介しています。

アジアニュースNo.20
(ベトナム中心) TN

ホア族 (Hoa / 華)1.1% ⇒

ベトナムにおける華人(中国から移民してきた人々)はホア族に分類されています。おもな居住区は**ホーチミン市5区**の**中華街**です。ホーチミン5区出身の人の多くがホア族に分類されており、中国語とベトナム語の両方をしゃべることができます。



ヌン族 (Nùng / 儂)1.1%

北部山岳部の各地に分布している民族で、特に中国の国境地帯、ランソン省、カオバン省などに集中して居住しています。**黒一色のシンプルな衣装**が特徴的です。土壁でできた高床式の立派な家屋が特徴的で、ハノイの民族学博物館ではひととき目立つ大きな家が野外展示されています。

モン族 (H'Mông)1% ⇒

モン族は人数こそすくないものの、**最も会いやすい民族**の一つです。観光地である**サパ**に多くが住んでいるためです。

黒モン族、花モン族など細かく分類され、それぞれの民族衣装は大きく異なります。ベトナムだけではなく、**タイ・ラオスの山岳地帯まで**モン族同士の交流が広がっています。



ザオ族 (Dao / 瑤) ⇒

中国に起源を持つ山岳民族で、ベトナム、タイ、ラオス、ミャンマーと広範囲に拠点を持つ民族です。

こちらにも**サパ**にて多く見ることができます。特に赤ザオ族は早くから、**フランス統治に適応**し、伝統的な文化と衣装を残しつつも、サパ市内で多く働いています。



ジャライ族 (Gia Rai / 嘉萊)

ベトナム中部高原地方に居住している少数民族で最大規模のコミュニティがあります。起源は不明な点が多いですが、現在の**ザーライ省**に多く住んでいます。**オーストロネシア語系**(マレーやポリネシアなど南の島をルーツとした言語)に属し、呪術的なモニュメントが特徴的な建物が特徴です。

エデ族 (Ê Đê / 帝)

主な居住地はダクラク省、ザライ省に集中しています。オーストロネシア語系です。ダクラク省ではいまでもエデ族の**伝統的な長屋**がみられます。母系の大家族を形成し、**大家族で生活**することが特徴です。

バナール族 (Ba Na / 巴那, Bahnar)

ベトナム中部高原地方に居住している少数民族ですが、言語はモン・クメール語族に属しています。この民族の特徴は巨大な屋根を持つ家です。あまりにも特徴的なため、ベトナムの少数民族を紹介する人形キットでは、**この民族だけ「家」のフィギュア**となっています。

サンチャイ族 (Sán Chay / 振齋)

北部高原地帯に住む少数民族です。トゥエンクアン省、タイグエン省、バクザン省などに住んでいます。独特な形を**模した「プ・ザン・ジン」**と呼ばれる衣装が特徴的です。

チャム族 (Chăm / 占) ⇒

ベトナム各地に遺跡が残っている有名な民族です。「**チャンパ族**」とも呼ばれています。クメール文化を色濃く受け継いでおり、アプサラダンスやアンコールワットを思わせる独特な建築物が有名です。

かつてのチャンパ王国は**非常に大きな国**で、キン族と度々領土争いを繰り返して来ました。ベトナム国内の王国の衰退とともにその殆どが現在のガンボジアに移住しました。今でも南ベトナムの各地でチャンパ王国の遺跡が残っています。



セダン族 (Xơ-dăng / 疏登)

ラオスとベトナムの国境、主にコントウム県に住んでおり、クアンガイ省とクアンナム県の山岳地帯に数人住んでいます。水牛とともに暮らす民族で、家畜、家禽、狩猟、収集、魚、織り、織り、鍛造を行います。鉄鉱石の扱いに長けており、**鍛冶職人**として有名な民族です。

サンジウ族 (Sán Dìu / 振遙)

ベトナムの北部に住み、**広東語の方言あるいは広西平話を話す**ザオ族系の民族です。明の広東から移住したと考えられていますが、その多くは不明です。ホア族やガイ族などの中国から移住してきたグループの一つです。

フレ族 (Hrê) ⇒

クアンガイ省に住んでいる少数民族です。黒地の民族衣装が特徴的で水田を持ち、中部の温暖な気候の中で穏やかな暮らしをしています。



コホ族 (Cờ ho / 基呼)

南中部に広く分布しており、主にラムドン省に住んでいます。もともとは遊牧生活をする文化がありましたが、今はほぼすべての民族が定住しています。母系社会で**男性は妻の家に住むこと**

紹介したほかにもいくつかの民族があるので、名前だけ少し紹介します。

ラグライ族 (Ra Glai)、**ムノン族 (M'Nông)**、**トー族 (Thổ / 土)**、**スティエン族 (Xtiêng)**、**コム族 (Khơ Mú)**、**ブル・ヴァンキエウ族 (Bru - Vân Kiều)**、**ザイ族 (Giáy)**、**コトウ族 (Cờ Tu / 基修)**、**ジエ・チエン族 (Giê Triêng / 綵)**、**タオイ族 (Tà Ôi / 斜俚)**

『日本の未来』創るのは私たち

イマジン ピース

2024 今年もやります!!

Imagine peace



音楽のつどい



12月14日(土) 開場 13時

13時30分~20時 休憩 17時30分~18時
交流の時間

板橋区立グリーンホール 2階ホール

参加費：1000円

(板橋区栄町 36-1) 東武東上線「大山」5分 都営三田線「板橋区役所前」7分

世界のどこかで戦争が続き、多くの犠牲者が出ています。それは他の国、他の人の悲しいできごとではありません。私たちの身近で平和が脅かされています。

2022年2月にロシアがウクライナに侵攻をしました。23年10月にはイスラエルがガザ地区を攻撃、死者数が4万人を超えたと24年8月16日に報道されました。人質にされている人たちも心配です。

『戦争はやめよう! 憲法を守ろう!』“平和”を心で願っているだけでなく、何かの形で意思を表明しようとよびかけ「音をつなぎ、未来へつなぐ」という共通の思いで2018年から取り組みをしています。

「Imaginepeace 音楽のつどい」は小さな企画ですが、「安全で安心な住まいとまちづくり」を願う方たちやグループとネットワークを広げる場として継続がコミュニティの場とエネルギーになっていると思います。

「イマジン」はジョンレノンとオノヨーコの共作です。パリオリンピックでも演奏されました。東京オリンピックも含めて最近のほとんどのオリンピックで「戦争をやめてスポーツで競おう」という平和への賛歌として唄われています。Olympic Truce (オリンピック休戦) とは、オリンピック期間中にいかなる戦争・紛争も停止するという国際的ルールです。紀元前8世紀に制定され、ギリシャ語ではエケケイリアとって「手をつなぐ」という意味を持っています。休戦されなかったのは残念です。もっと声を大きくしましょう。



出演者募集中

持ち時間は10分の予定です。

会場にはピアノがあります。CDをかけることも可能です。

短い時間ですが、演ずるのもよし、聞くのもよし、お子さんの参加も大歓迎です。

出演・観覧 いずれもお申し込みは下記のホームページからお願いします。

<https://sumaimachi.net/relay/241214ip/>



お問い合わせ先

「イマジンピース音楽のつどい」事務局

〒174-0072 板橋区南常盤台 1-38-11-1F

千代崎一夫/山下千佳

メールアドレス sumaitushin@gmail.com

TEL 03-5986-1630 FAX 03-5986-1629

新建築家技術者集団

第33回全国研究集会 in 奈良

2024年11月30日(土)～12月2日(月)



会場:奈良女子大学

宿泊:亀の井ホテル奈良



11月30日(土):記念講演

共催:鍋屋連絡所の保存活用と
"奈良きたまち"のまちづくりを考える会

13:00 受付

14:00 開会・ガイダンス

14:30 記念講演①「奈良の町並み」

講師:上野邦一(奈良女子大学名誉教授)

16:00 記念講演②「奈良きたまちと“なべかつ”の話」

～会員・「駐在さん」110名の取組み～

講師:瀬渡比呂志(なべかつ事務局長)

19:00 夕食・交流会 亀の井ホテル奈良

12月1日(日):分科会

09:00 分科会・午前

13:30 分科会・午後

17:00 全体会

19:00 夕食・交流会 亀の井ホテル奈良

◆問合せ

新建築家技術者集団事務局

電話 03-3260-9800

FAX 03-3260-9801

専用メール madoguchi@nu-ae.com

12月2日(月):見学会

① 御所町ウォッチング

② 奈良きたまちめぐり

③ 奈良町家めぐり

④ つなねコーポ見学会



住む人・使う人の立場で、
住まいづくり、まちづくりを
すすめています。



共同建替え「アリシア鳩ヶ谷」

〒124-0001
東京都葛飾区小菅4-22-15
TEL : 03-3601-6841
FAX : 03-3601-6944
E-mail : zo-3@jade.dti.ne.jp
<http://www.zo-3.info>

株式会社 **象地域設計**

住み続けられる



株式会社
まちづくり研究所

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿 1-13-6 第二伊藤ビル 503
TEL : 03-5423-3470 FAX : 03-5423-3479

新建築家技術者集団 憲章

建築とまちづくりにたずさわる私たちは、国土を荒廃から守り、かつ環境破壊を許さず、人びとのねがう豊かな生活環境と高い文化を創造する目的をもつ。

私たちはこのことを認識し、行動するための目標をかかげ、ここに憲章を定める。

- 1 建築とまちづくりを、社会とのつながりの中でとらえよう。
- 2 地域に根ざした建築とまちづくりを、住む人使う人と協同してすすめよう。
- 3 建築とまちづくりの優れた伝統を継承し、理論や技術の発展と創造につとめよう。
- 4 人びとに支持される建築とまちづくりの活動をすすめ、専門性を確立しよう。
- 5 建築とまちづくりに関連する国内外の広い分野の人びととの交流をはかり、連帯を強めよう。
- 6 建築とまちづくり、生活と文化、自由のために平和を守ろう。

WHY?

え？

広告主募集中です!

新協建設工業株式会社

平和であればこそ建築はよろこび

本社 台東区台東2-25-10
東東京支店 江戸川区篠崎町3-1-3
台東支店 (台東) 台東区台東2-25-10
西東京支店 (多摩) 日野市神明4-22-13
大阪支店 堺市寺地町東4-2-11
石川支店 金沢市法光寺町207-4
広島支店 広島市安佐南区相田6-1-7

TEL03-3836-2011 FAX03-3837-8450
TEL03-3678-7471 FAX03-3678-7472
TEL03-3836-2017 FAX03-3835-7380
TEL042-584-7508 FAX042-584-7581
TEL072-229-2873 FAX072-229-2874
TEL076-257-2535 FAX076-257-2570
TEL082-872-1727 FAX082-872-1728